

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2019年12月17日

商工中金

民間金融機関と協調し、HACCPに対応した冷蔵設備を整備する 東京大田市場青果卸売協同組合様を金融面からサポート

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（大森支店）は、東京大田市場青果卸売協同組合様（本社：東京都大田区、代表者：青木 稔氏）に対し、興産信用金庫などと協調して、冷蔵設備の導入に必要な資金 6 億 3,000 万円のうち、2 億 7,700 万円を融資しました。本件は、一般社団法人環境共創イニシアチブが行う省エネ設備利子補給金制度を活用しています。同制度は、環境・エネルギーに関連した社会的基盤構築を促進するため、省エネ設備等の導入を行う事業者の金利負担軽減を図るものです。

同組合は、市場内取引の決済機能を担い、組合員が利用する冷蔵設備等の管理を行っています。旧東京都中央卸売市場神田市場時代に創設され、国内最大の青果の取扱いを有する東京都中央卸売市場大田市場とともに、衛生かつ効率的に生鮮食料品等の供給に取り組んできました。

今回、同組合は、低温管理設備の需要増加に対応するため、東京都が市場内に建設した青果プロセスセンター内に 58 基の冷蔵設備や加工室等の設置を計画しました。新しい施設は、外気を完全に遮断し、冷蔵効率の改善はもとより、鳥や昆虫などの侵入も防げるため、HACCP 認証対象エリアへの輸出も可能となります。

商工中金は、同組合の取組みが、大田市場の活性化や組合員の成長、発展に資するものと考え、同組合に対して、省エネ設備利子補給金等の紹介を行いました。また、計画策定を伴走してサポートするとともに、民間金融機関と協調して必要な資金を融資しました。

商工中金は、公的金融機関で唯一のフルバンキング機能を有する機関として、地方公共団体や地域金融機関等と連携しながら、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【東京大田市場青果卸売協同組合様の概要】

所在地	東京都大田区東海 3-2-1
代表者	青木 稔様
出資金	1 億 7,200 万円
組合員数	72 名 (2019 年 11 月現在)
設立	1989 年 4 月
業種	市場内決済機能及び設備賃貸

